

2024年6月27日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…看護小規模多機能型居宅介護ホーム伊丹ゆうあい

サービス種類…看護小規模多機能型居宅介護

会議開催日…令和6年6月27日

開催場所…看護小規模多機能型居宅介護 ホーム伊丹ゆうあい2階

出席者 ○伊丹市法人監査課 足立様
○伊丹市地域包括支援センター 松下様
○ホーム伊丹ゆうあい 管理者 谷口
ケアマネジャー 馬籠
看護師 大橋
看護師 木田

議事

活動状況報告

① 活動報告

- ・登録人数 5月末で18名 今年度20名弱程度で推移
- ・介護度 平均介護度 2.83
 - 要介護1 1名
 - 要介護2 8名
 - 要介護3 4名
 - 要介護4 3名
 - 要介護5 2名
- ・A.M. 集団・個別リハ（棒体操、下肢の運動、脳リハビリ、歌など）
P.M. 個別レク（散歩、塗り絵、ちぎり絵、風船バレー、作品（壁画）作りなど）
- ・壁飾り（3月ひな祭り、4月夜桜、5月鯉のぼり、6月あじさいの園、睡蓮）
個別リハビリの強化 バイク、ウォーキングマシン、歩行器、ROM訓練など個別プログラム作成
- ・5月15日バラ公園への散歩
- ・6月～あゆみ園園児の火曜日、木曜日の訪問
- ・3月～国際課アキモフさん（元ウクライナ医師）勤務
- ・フロアクッキング（3月すきやき、4月5月ウクライナ料理、6月お好み焼き）

- ・マリーゴールドやアサガオなど利用者様と共に種から育てるレクリエーション
- ・ピアノの演奏会の参加（ゆうあいピアノ広場）
- ・職員によるハーモニカ演奏会
- ・インシデント 9件、アクシデント 0件（3月～6月）

訪問予定日のミス、内服薬の準備ミス、通いサービスの忘れ物が多かった。

内服薬については重大な事故にもつながるため、薬の 6R を朝礼時にスタッフ全員で再確認を繰り返しました。

- ・高齢者虐待防止について、事例を用いて心理的虐待の勉強会を行いました。

② 感染対策

- ・新型コロナウイルス感染症 利用者1名、スタッフ0名

利用者様 4月自宅近隣の居酒屋にて風邪症状の方と濃厚接触。その際感染の可能性あり。通い利用前日から咽頭痛あり、通い時に聞き取り、あおい病院受診され感染と診断され入院治療。

③ 地域との交流

- ・4月に鶴田地区民生委員の榎木様と話し合い、第1土曜日の鶴田団地のふれあいサロンにスタッフと利用者様参加させていただくこととなりました。その中で介護や医療の相談や認知症などの講義をさせていただいております。
- ・また、花の植え替えなどの作業にも利用者様と参加させていただく了承をいただきました。6月21日9時から参加させていただきました。
- ・昨年の12月から法人の老健施設伊丹ゆうあい第2土曜日にこども食堂を開催している。ホーム伊丹ゆうあいからもスタッフ派遣し、準備・応援行っている。利用者様も6月8日の子供食堂に参加させていただきました。
- ・法人の取り組みとして安堂寺に開設したここしあ診療所にて、5月27日オレンジカフェ（認知症カフェ）を開催。認知症講座や運動体験など行いました。次回6月24日予定。

（地域包括支援センターからの意見・評価）

- ・外国人のスタッフの人材育成という面で、言葉の壁や介護される利用者の抵抗もあり他事業所でも二人一組で行動するなどの工夫もされていた。なかなか難しい面もありますが頑張って行っていただきたい。
- ・個別プログラムでも在宅の状況に合わせたプログラムというものがあつたが、その利用者が大切にしていることを在宅で継続している様に取り組んでいただきたい。（最近のケースでゴミ捨てが大事な方で自宅のゴミ捨て場までの状況を見てリハビリに坂道や段差を取り入れたプログラムでリハビリすすめていったケースもあつた。）